



愛犬家住宅×リファインおおがき NAVI vol.41

Housing Lab with dogs～愛犬と幸せに暮らす「住まいのラボラトリー」～

犬があくびをするのはどんな時？あくびは人間同士だと伝染しますが、犬にもあくびは伝染するものでしょうか？今回は、犬のあくびについてのお話です。

あくびをするのは？伝染する？

犬のあくびは代表的なカーミングシグナルのひとつです。自分が落ちつきたい時や、興奮や恐怖心を鎮めたい時、嫌なことを我慢する時、また相手に落ちついてほしい時などにあくびします。

では、私達人間同様、単に眠い時は？もちろん単に眠い時も、犬はあくびします。この種類のあくび、人間同士だとよく伝染します。他人のあくびを見ると、つい自分もあくびしてしまったり…。

あくびは集団生活をしていく中で、周囲の感情を意識し、行動を合わせる必要から、相手の感情を理解して共感することが出来る社会的能力が成長して初めて伝染するとされています。そして、人間も2歳～4歳くらいまでに成長しないとあくびは伝染しないという研究結果があります。

あくびという行為自体は、哺乳類全般のみならず、広く鳥類や爬虫類にも見られます。しかし、人間以外？あくびの伝染が有名なのは、チンパンジーです。この他にも霊長類の中には、伝染が確証されている種がいます。いずれにしても、比較的の高い社会性を持った動物です。

何かと忙しい年始も愛犬は家族の行動をじっと観察している感情を汲みとろとしています。食事の主さんも、愛犬の気持ちを考えてあける余裕を持ち、この一年無事一緒に過ごしてくれたことに感謝しましょう。



- 同じく集団行動を取るカメでの研究もありますが「カメには仲間に共感する、というような感情は存在せず、あくびは伝染しない」そうです。
- 東京大学動物行動学の研究結果は「人のあくびは犬にも伝染する」と発表しています。またこの研究によると、知らない人のあくびより食事のあくびは3.5倍も伝染しやすかったそうです。
- 犬は歴史的に長い間、人間のすぐ側で共存してきました。食事の主の行動や顔つき、声や身振りから、その気持ちや考えを読む能力にたいへん優れています。
- 相手に共感する社会的能力もチンパンジー並みにあるというわけです。
- 特に相手が食事の家族だとなおさらです。

そしてまた今年、ひとつ年を取る愛犬と、素敵な思い出を作り行って行きましょう！

わんちゃん募集！！

毎月リファインおおがきのチラシにて可愛い家族わんちゃんの写真を載せていいたいと思っています。いただける方はぜひご連絡をお待ちしています。撮っていただいた写真のデータをいただくか、私達がお伺いして撮影させていただきます。

PanasonicリフォームClub リファインおおがき

株式会社イッシン

〒503-0917 大阪市神田町1丁目7号

TEL:0120-36-1198

FAX:0584-82-3633

URL: <http://issin.reform-c.jp> E-mail: info@issinkk.jp

建設業許可(京)-241 第12534号 一般建築工事請負業者登録証第8821号



施工例紹介

「愛犬」にとっても、「住む人」にとっても、暮らしやすいお家とは？



愛犬の^{ために}に
特化した家づくりの
ポイントは？

今回ご紹介する住宅は、「愛犬に特化した家」がテーマとなっており、住まいのいろいろな箇所に「愛犬が暮らしやすい工夫」が施されています。家の前面には「小学校の通学路」があるとのことで、道路側に面する窓を極力避け、愛犬が子供達に対する過剰な反応を減らすような工夫など、設備だけではなく「設計デザイン」にも愛犬が暮らしやすいような配慮が見られます。



玄関ドアの横にはシャワー設備を設置し、散歩から戻ってきた際には、玄関先で愛犬をキレイにしてあげることが可能になりました。さらに、玄関の前面にはサッシドアを設置し、雨や強風の日でも玄関先でゆっくりシャワーができるように工夫を施しています。



玄関横には屋根とサッセカ付いたウッドデッキを作り、雨の日の運動をしたり、普段の居場所になるようなスペースを設置。天井は透明のポリカを使用することで「日向ぼっこ」もでき、バーベキュー空間となりました。



階段下のスペースには、ちょっとした家事や仕事ができるカウンターを設置し、その横には愛犬用のケージがしっかりと収まるスペースを確保しました。



2階の子供部屋にはロフトがあり、角に設置した排気口を利用して外部に空気を排気するようにデザインしました。一階部分の白いなども上昇気流とシーリングファンの作用でしっかりと排気できることで、室内の空気をきれいに保つことが可能です。